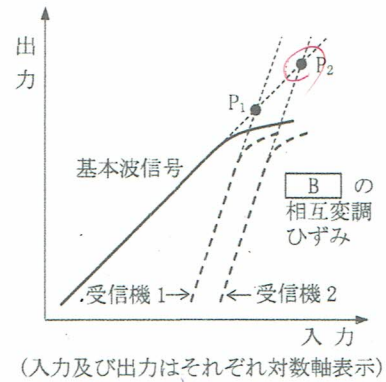


A - 15 次の記述は、受信機の高周波増幅回路に要求される条件について述べたものである。□内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。ただし、同じ記号の□内には、同じ字句が入るものとする。

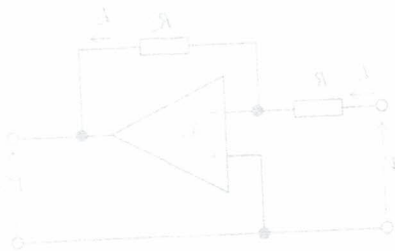
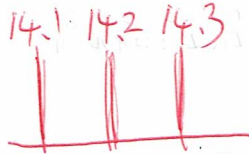
- (1) 高周波増幅回路には、使用周波数帯域での利得が高いこと、発生する内部雑音が小さいこと、回路の□Aによって生ずる相互変調ひずみによる影響が少ないことなどが要求される。
- (2) また、高周波増幅回路において有害な影響を与える□Bの相互変調ひずみについては、回路に基本波信号のみを入力したときの入出力特性を測定し、次に基本波信号とそれぞれ周波数の異なる二信号を入力したときに生ずる□Bの相互変調ひずみの入出力特性を測定する。
- (3) (2)の測定において、基本波信号の特性が同一の受信機1及び2の□B相互変調ひずみ特性が図に示すとおりするとき、それぞれの直線部分を延長した線の交点P<sub>1</sub>及びP<sub>2</sub>のインターセプトポイントが求められ、増幅回路がどのくらい大きな不要信号に耐えて使えるかの目安となる。図において、相互変調ひずみに強いのは、□Cの交点を持つ受信機と言える。



A	B	C
1 直線性	第3次	P <sub>1</sub>
2 直線性	第2次	P <sub>1</sub>
3 非直線性	第3次	P <sub>1</sub>
4 非直線性	第2次	P <sub>2</sub>
5 非直線性	第3次	P <sub>2</sub>

ひずみ ⇒ 非直線性  
3第2比例

A - 16 図に示す電路



Handwritten notes and calculations related to the circuit analysis, including various mathematical expressions and component values.